

耐久高等学校（定時制）

実施日時	平成30年 11月 1日（木）
参加者	生徒13名、教職員9名 計22名
実施内容	視聴覚教材を利用した防災学習、救急救命講習、避難訓練

主なプログラム

○教室での防災学習

- ・自然災害の恐ろしさ、命の大切さ、防災学習の大切さを説明
- ・視聴覚教材による防災学習及び救急救命講習
- ・避難カードへの記入及びシェイクアウト訓練

○校外への避難訓練

- ・シェイクアウト訓練の後、周辺地理等を確認しながら、校外南東の高台にある湯浅広川消防組合消防本部地域防災センター前まで避難
- ・帰校後、各HR教室にて、本日の防災学習についての振り返りを実施



大切な命を守ろう！



視聴覚教材を使って防災への意識を高め
救急救命の方法を学びました

成果と課題

教室での学習から校外への避難訓練へ、という一連の流れのなかで、防災学習を実施したことにより、生徒はイメージよく取り組めたようである。また、津波等による悲惨な被害の状況を、実際に写した映像をみることで、生徒だけでなく職員も含め、より一層防災意識が高まった。

昨年度、避難場所を、より安全と考えられる高台に変更したが、今後は、そこに至るいくつかの経路を経験させ、災害の状況に応じて、対処方法を的確に判断するための材料としたい。



避難カードを活用しよう！



シェイクアウト訓練をして



校外の高台まで避難しました